

サステナビリティ事例

IBTM Events- MICE専門見本市 ～ サステナブル・イベント・マネジメント ～

Positive Impactは、2016年にイベントプランナーを対象とするサステナビリティ関連のアンケート調査を行いました。調査対象の100名以上のプランナーのうち、60%がサステナビリティ関連の認証を取得して、取り組みを行っているサプライヤーを優先的に選ぶと答えました。今回は、MICE業界における持続可能性のパイオニアであるIBTMイベントをご紹介します。

IBTM（旧：EIBTM）は、Reed Travel Exhibitionにより行われる、MICE業界におけるグローバル・イベントです。2009年から英国規格BS8901を、2012年からISO20121の認証を取得しています。サステナビリティを目指す見本市として運営されて、MICE業界で環境、社会、経済に優しいイベントとして高い評価を得ました。現在、地域により「ibtm World」、「ibtm 中国」、「ibtm アフリカ」、「ibtmアラビア」と「ibtm ラテンアメリカ」が定期的に行われています。

IBTM 中国

つくる責任・つかう責任

12 つくる責任
つかう責任



取り組み

展示業界における「よりグリーンなイベント」という方針に従って、廃棄物や食品ロスを削減すること、材料をリサイクルすることなどができました。

目標12:「つくる責任・つかう責任」へのサポートができました！

現場の来場者人数に応じて、食品の提供を慎重に管理されています。

目標12:「つくる責任・つかう責任」へのサポートができました！

食品廃棄物

2 飢餓を
ゼロに



会場であるCNCC¹が「食品廃棄物をゼロに」という目標を定めました。
※¹CNCCとは、China National Convention Centerである。

目標2:「飢餓をゼロに」へのサポートができました！

「地元からの食材を調達」、「リサイクルできるまたは堆肥化可能なカップを利用」などの取り組みを行っています。

IBTM ラテンアメリカ



取り組み

「Earthcheck Gold Certification」が授与されました。

「サステナブル・イベント・インタラクティブ・フォーラム」がサステナブルイベントにおける教育を中心に行われました。

会場での巨大な窓は、自然光と熱を吸収するので、エネルギー消費が削減できました。

イベントサイネージから再利用されたプラスチックキャンバスが、キッチンスタッフのエプロンとして使用されました。

環境にやさしくするために、会場でリサイクル紙を利用して、印刷の頻度を最小限に抑えました。

衛生基準を満たす施設として、メキシコ観光庁と保健庁から認められました。

3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施して、有機と無機の廃棄物とリサイクル可能な材料を分離できました。

会場が必要のある方に、車いすを提供します。

障がい者のために、多目的トイレとエレベーターが設置されました。

会場がもっとアクセスしやすいために、スロープが設置されました。

目標10:「人や国の不平等をなくそう」、目標11:「住み続けられるまちづくりを」と目標12:「つくる責任・つかう責任」へのサポートができました！

7

エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



10

人や国の不平等
をなくそう



11

住み続けられる
まちづくりを



12

つくる責任
つかう責任



IBTM アラビア

取り組み

2016年に行われたIBTMアラビアで、初めて女性が基調講演の講師として登場しました。講演者を常に男性が務めるという認識に挑戦しようと考えました。

目標5:「ジェンダー平等を実現しよう」へのサポートができました！

5

ジェンダー平等を
実現しよう



本件に関するお問い合わせ先

Positive Impact日本事務局 (株式会社セレスポ サステナブルイベント研究所内)

170-0004 東京都豊島区北大塚1-21-5

Tel: 03-5974-1111 E-mail: ise@cerespo.co.jp

URL : <http://www.positiveimpactevents.com/positive-impact-japan>



Positive Impact 日本事務局

